

施設紹介

「ばいかじ大動脈センター」開設のご報告 ～大動脈専門外来のご案内～

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

／ばいかじ大動脈センター 心臓血管外科 部長 宗 像 宏



【はじめに】

日頃より格別のご厚誼にあずかり心より感謝申し上げます。沖縄県立南部医療センター・こども医療センター心臓血管外科の宗像です。早速ではございますが、「ばいかじ大動脈センター」開設のご報告をさせていただきます。

脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法いわゆる「循環器対策基本法」が令和元年12月に施行され、その流れから沖縄県においても令和4年3月、沖縄県循環器病対策推進計画を策定し、循環器病対策を総合的に推進することとなりました。なかでも大動脈緊急症を含む大動脈治療に関し

ては心臓血管外科の果たす役割は大きく、従って当院としては「超急性期心疾患を救命する」をコンセプトに令和3年10月にMobil CVS(紹介先の施設へ直接心臓血管外科専門医、ハートチームスタッフが出向き患者を搬送する心臓血管外科疾患特化型のドクターカー)を導入いたしました。

Mobil CVSの目的は、連絡を受けてから30分以内に依頼先病院に出向くことで緊急対応を行っている先生方の負担軽減が図れるだけでなく、超急性期治療の介入を共に行うことでかかる疾患の救命率の向上が期待できることです。実際にMobil CVS導入3年目を迎え、2022年度の当院における急性A型大動脈解離の手術死亡(術後30日死亡)が0%であった

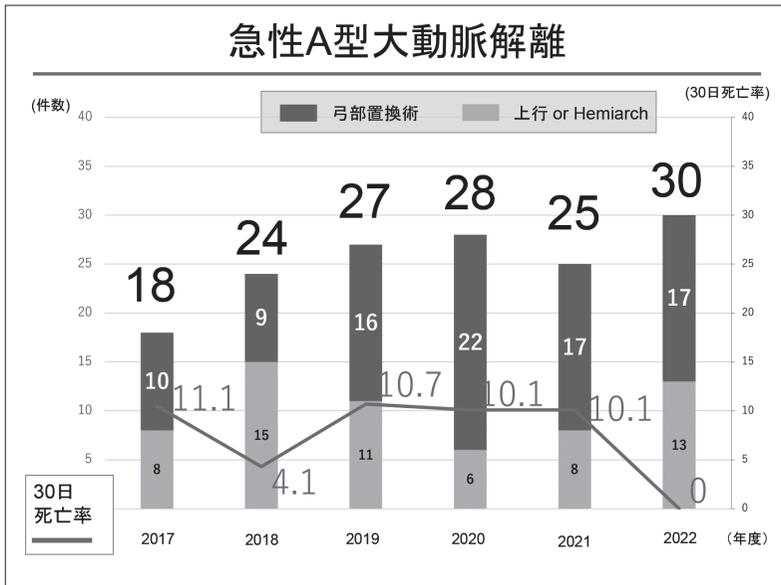


図1 当院における急性A型大動脈解離の手術件数と手術成績

《施設紹介》

ことは、ひとえに地域の先生方のご指導とご協力があったることと、改めて深く感謝しております(図1)。

一方で年間30例以上の急性大動脈解離をはじめ多くの大動脈緊急症に対応していく中で、Mobil CVSなどの急性期治療介入だけでなく慢性期や遠隔期の大動脈関連イベント(慢性解離性大動脈瘤の破裂、再解離、仮性瘤、大動脈弁閉鎖不全症など)を併発する患者に遭遇する機会が増えており、このことは継続加療や経過観察の重要性を再確認しました。

このような経過から、当院では令和5年4月に「ばいかじ大動脈センター」を新

規開設しましたので、「那覇市医師会報」の場をお借りして那覇市の先生方へ当センターの運用概要を告知させていただきます。

【ばいかじ大動脈センターの目的と運用】

「ばいかじ大動脈センター」は県内初の大動脈疾患全てに特化したセンターで、心臓血管外科はもとより放射線科、臨床工学技士、循環器内科などさまざまな分野のエキスパートで構成されています(写真1)。当センターの最終目標は、沖縄県の大動脈緊急症を含めた大動脈疾患でお困りの全ての患者様が元気になり、



写真1 ばいかじ大動脈センター スタッフ 集合写真 令和5年4月

大動脈疾患に対する低侵襲心臓手術 (MICS Ao)

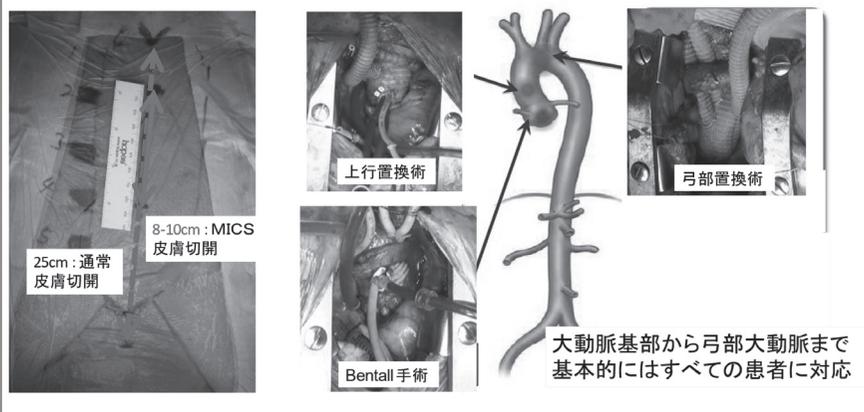


図2 低侵襲大動脈手術の紹介

《施設紹介》

病気からの不安を少しでも軽減していただくことです。

具体的には大動脈専門外来の開設、低侵襲大動脈手術(ミックスアオルタ：MICS-Ao)の積極的導入による早期治療介入(図2)、Mobil CVSのさらなる発展、大動脈緊急症に対する南部医療圏におけるネットワーク作り、離島診療病院との連携、若手医師の教育、県民への啓蒙活動などです。下記に当センターの窓口である大動脈専門外来について運用概要を記

載(図3)させていただきましたので、ご参照いただければ幸いです。

【最後に】

「ばいかじ大動脈センター」は開設から日が浅く、先生方の期待に十分お答えできないことも多々あるかと思われませんが、チーム一同精進していく所存ですので、引き続き変わらぬご指導とご支援を頂戴できれば光栄です。

大動脈専門外来の概要

大動脈専門外来

毎週金 午前中 (要予約)



1. 「他院もしくは健診などで大動脈瘤を指摘されたが元気だし問題ない。」
2. 「高齢や合併症が多く手術は難しいのかな。」
3. 「内地で大動脈の手術を受けたがfollow upされていない。」
4. 「ご家族の中に大動脈の病気を指摘された。」
5. 「CTで40mmの胸部大動脈瘤が指摘されたけど。」

患者様への病状説明から定期follow upまで
大動脈疾患に関する問題は全て引き受けます

大動脈専門外来

1. 対象患者

大動脈疾患でお困りの全ての患者、セカンドオピニオンや他院、内地にて大動脈手術治療を受けた後の定期通院目的の患者など。

2. 外来日：毎週金曜 9：00～12：00

3. 依頼先

「ばいかじ大動脈センター」の窓口である大動脈専門外来

4. 目的

専門外来を開設することで、大動脈疾患に特化した診療を行い、広く県民の「大動脈疾患の予防」および「患者のQOL向上」に寄与することを目指しています。

大動脈疾患でお困りであれば

大動脈緊急症を始め緊急対応が必要な患者には 24時間 365日 いつでも対応いたします

↓↓↓ホットライン携帯番号↓↓↓

070-5814-9676

ホームページ



Facebook



Twitter



図3 大動脈緊急症に対するホットラインだけでなく低侵襲大動脈手術も積極的に導入治療しています。詳細はホームページやSNSに記載していますので、ぜひ覗いてみてください。

<ホームページ>

<https://nanbuweb.hosp.pref.okinawa.jp/department/adult/shinzou/>



<Facebook>

<https://www.facebook.com/profile.php?id=100057630691522>



<Twitter>

https://twitter.com/okinawaNMC_CVS

